

医療法人 紡世会 かわぐちレディースクリニック

〒333-0846 埼玉県川口市南前川2-4-20

<https://kawaguchiladys-clinic.net/>

ここで生まれた命を、次代に紡いでいくために、
地域の「子育てコミュニティ」をめざしたい。



檜垣婦人科部長(左)、檜垣病院長(右)

出産という子育てのスタートを、より良いものに

地域の周産期施設として、
どのようなことを
大切にしておられますか?

檜垣病院長: 「紡世会」という法人名には、新たな命を地域の中で育み、次の時代へ紡いでいくという想いを込めています。お母さん一人で抱え込まないように、婦人科とも連携して悩みや不安に対処しながら、地域と一緒に子育てをする場を作りたいと考えています。

檜垣婦人科部長: 女性の生涯の健康をサポートできるよう、丁寧に寄り添うことを大切にしています。

出産だけでなく、子育てやその後のことも考えておられるんですね。

檜垣病院長: お産を幸せな記憶として持ち帰ってもらうことが、前向きな子育てにつながると考えています。そのため、私たちは「家族でお産に臨める病院」を掲げ、普通分娩はもちろん帝王切開の立ち会い出産



を可能にしています。立ち会いを可能にすることで、帝王切開を選ばざるを得なかつたお母さんのマイナスイメージを少しでも払拭し、自信を持って子育てをスタートするお手伝いができるれば、と考えています。



圧倒的なかわいさに、モチベーションもアップ

続いてユニフォームについてですが、導入された経緯をお聞かせください。

白鳥さん: 女性の患者さまがお越しになるので、親しみやすさと華やかさがあるものを探していく中で、このユニフォームがぴったりだということで採用になりました。看護師・助産師はローズとラベンダー、総務はピーチ、受付はオフホワイト、清掃スタッフはエプロンを着用しています。

実際に召しになって、着心地などはいかがですか?

服部さん: 軽い着心地で肩がこらず、すごく快適です。細身に見えて動きやすいし、体型もキレイに見せてくれます。どの年代の女性にも似合うところもいいですね。

広田さん: 座り仕事をしていても疲れにくく、ストレスのない着心地です。

白鳥さん: ポケットが大きくてたくさん入って便利です。何より、圧倒的にかわいい! そこが一番気に入っています。

ユニフォームによって、仕事の効率ややる気に影響することはありますか?

白鳥さん: こんなにかわいいものを着ることができて、うれしいです。気に入ったものを着ると、気分も上がります。

広田さん: 患者さまから、制服かわいいですねとお声を掛けていただくこともありますよ。

服部さん: 元気を出したい日はローズ、落ち着きたい日はラベンダーと、気分によって色が選べるところもいいですね。メイクに合わせて色を選ぶ楽しみもあります。

ユニフォームをお召しになった皆さんの雰囲気がとても華やかで、クリニックの上品な空間とも非常に調和していました。きっと、患者さまも明るくつよいだ気持ちにな

れると思います。弊社のユニフォームが、皆さんのモチベーションを高めるお手伝いができます。光栄です。今回はお忙しいところ、本当にありがとうございました。